

## 平成28年度(27年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立西公民館					
職員数		8名 (内訳) 正規職員 1名 特定職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	11Km <sup>2</sup>	人口	15千人		
施設	開館年度	昭和48年度 (旧施設は昭和31年)		構造	RS一部S造2階建		
	延床面積	1040.57m <sup>2</sup>		敷地面積	1,438.00m <sup>2</sup>		
	室名	■調理室 ■視聴覚室 ■大会議室 ■会議室 ■小会議室 ■和室					
【単位:千円】		25年度 決算額	26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	1,988	1,836	1,956	1,893		
	前年度比	5.6%	-7.6%	6.5%	-3.2%		
	参加者負担金	109	94	82	96		
	前年度比		-13.8%	-12.8%	17.1%		
	軽印刷その他雑入	244	288	313	326		
	前年度比	3.4%	18.0%	8.7%	4.2%		
	計	2,232	2,218	2,351	2,315		
支出	活動費(0101)	151	195	224	238		
	維持管理費(0102)	5,467	4,980	4,882	5,757		
	事務費 (0103)	人件費	7,012	7,165	7,187	8,732	特定職員に勤務日数の増
		その他	315	241	336	584	
	計	12,945	12,581	12,629	15,311		
	前年度比	12.7%	-2.8%	0.4%	21.2%		
	営繕工事費(0200)						
利用状況等	指標名		25年度 実績値	26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	44,477	46,022	49,179	49,300	
		利用件数	3,341	3,348	3,512	3,520	
		利用日率	81.0%	81.4%	82.5%	83.0%	
		コマ稼働率	34.0%	33.8%	34.5%	35.0%	
	事業	事業日数	162	123	160	160	
		参加者数	4,508	4,353	5,499	5,500	
	図書 室	利用者数	3,667	3,347	3,465	3,500	
	連絡所	住民票等取扱件数					
	その他	納税取扱件数	5	19	2	—	コンビニエンスストア納税の普及
27年度方針		生涯学習活動及び地域活動の拠点として、誰もがいつでも気軽に気持ちよく利用できる公民館を目指すとともに、地域の教育施設、住民、団体、施設利用団体と連携を図り、共催型・協働型の各種事業を展開します。西中学校体育館等との複合化への円滑な移行するため、関係部署との連絡調整、地域・利用団体との連携を密にしていきます。					
前年度改善事項		窓口対応の改善及びロビー活動の充実を図るため職員間のコミュニケーションを密にした。また、西地区の3公民館が連携し環境講座などの館外事業の充実を図った。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	4			公民館運営協議会において公民館運営方針を協議し、ホームページ等により広く周知している。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	3			利用者・地域住民との会話の機会を持ち、要望や提案等に出来るだけ応えられるように努めている。
	点検評価の結果を公表しているか	3			公民館運営協議会に報告し、市のホームページに公表している。来館者は図書室で閲覧できるようにしている。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			委員と職員との協働で多くの公民館講座を企画・実施。また、市の抱えている課題等についても協議している。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			館長が県公連等主催の研修に参加した資料を事務員に配布し研修を実施している。館長会議の結果を報告。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	4			運営協議会委員に県公連等の研修情報を提供し、実際に委員が県公連主催の研修会に参加している。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	4			自治会を通しての発信。連絡所、西・上地区公民館を通して発信。ロビー及び公民館ホームページで発信。
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているか	3			利用団体や地域住民等から寄せられる情報課題の把握と西中学校体育館等複合化の情報把握に努めている。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			運営協議会委員や関係団体・ボランティア等の協力・協働により講座運営を進めている。
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			異世代交流として「西の女性交流会」を開催し、生活・現代的課題や地域課題等を話し合い情報を提供。
	地域の学校などと連携しているか	4			地域の幼・小・中の教育機関との交流を心がけ、世代を超えた交流を図っている。公民館まつりにも参加している。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			青少年指導員、高齢者支援センター、NPO、老人クラブ等と連携し事業を実施している。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			多くの参加があり学習成果は上がっているが、サークルの立ち上げ等の活用については十分とは言えない。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			公民館まつりを通して、関係団体や地域住民等との協働活動を進めることで相互の連携等図られている。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			市広報、ホームページにより情報提供すると共に市民への行政サービスの情報も窓口を通して専門機関に連絡。
評価	4	4	5		
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			老朽化、駐車場が少ない、エレベーターが無いなど施設機能では障害を持っている方の使用が難しい面がある。
	利用者への対応は適切か	4			利用者への積極的なあいさつ、声かけを心がけ、話しやすい雰囲気づくりに努めている。
	住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか	4			利用者、地域住民に対し、いつも気配り・心配りを忘れず「声かけ」を通して接している
	ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか	4			ブック展による本の紹介・貸出し。ひな人形飾り・団子飾り等の年中行事を展開し、親しみあるロビーワークを強化。
	図書室は機能しているか	3			図書室が狭く、蔵書数も少ないがロビーにおいてのブック展・本の会を企画するなど読書活動を推進している。
	施設・設備は整備されているか	3			施設の経年による老朽化はあるが空調機も23年度に新しく使用者の利便を図った。舞台幕は28年度取替。
	評価	3	4	4	
評価：5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)					
自己評価	評価 評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)				
職員	4	協議会で指摘された地域課題事業や地域団体・サークル等との協働事業、市民提案型事業、西地区内の公民館協働事業を実施し、地域に根差した公民館活動が実践できた。ロビーにおいてはブック展や年中行事等を行うことにより親しみある公民館運営を図った。			
内部評価	評価 評価に関する意見				
運営協議会委員	4	館長が常に早目早目の事業展開に鋭意取り組んでおり、事務能力が高い。また、職員全体のコミュニケーションが図られ、総合力で地道な運営が行われている。			
外部評価	評価 評価に関する意見				
社会教育委員	4	地域諸団体と連携・協働し、子どもとの関わり合いなど多彩な事業に取り組んでいる。また、西中学校体育館との複合化を進める中で、西公民館の将来像を早く市民に伝えていくことが必要と考える。			

## 平成28年度(27年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立上公民館				
職員数		8名 (内訳) 正規職員 1名 嘱託職員 4名 図書室 3名				
対象エリア		面積	1248.5ha	人口	2,353人	
施設	開館年度	平成5年度		構造	鉄筋コンクリート造り2階建て	
	延床面積	859.54㎡		敷地面積	1176.16㎡	
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■和室 ■大会議室 ■会議室				
【単位:千円】		25年度 決算額	26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 予算額	
収入	施設使用料	766	781	747	748	
	前年度比	-2.9%	1.9%	-4.3%	0.1%	
	参加者負担金	19	34	32	35	
	前年度比	100%	78.9%	-5.9%	9.3%	
	軽印刷その他雑入	74	86	77	99	
	前年度比	-19.6%	16.2%	-10.4%	28.5%	
	計	859	901	856	882	
支出	活動費(0101)	185	171	148	143	
	維持管理費(0102)	5,351	5,334	5,159	6,463	
	事務費 (0103)	人件費	7,139	7,105	7,203	8,062
		その他	258	319	439	1,232
	営繕工事費(0200)	0	10,230	0	1,620	
	計	12,933	23,159	12,949	17,520	
	前年度比	-11.3%	79.0%	-55.9%	35.3%	
利用状況等	指標名		25年度 実績値	26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 目標値
	利用 状況	利用者数	15,286	15,816	16,862	17,000
		利用件数	1,349	1,516	1,500	1,600
		利用日率	49.0%	54.1%	59.6%	59.8%
		コマ稼働率	18.8%	20.7%	22.8%	23.0%
	事業	事業日数	89	83	84	88
		参加者数	2,831	3,464	3,614	3,650
	図書 室	利用者数	1,788	1,441	1,437	1,500
	連絡所	住民票等取扱件数	1,427	1,296	1,263	—
	その他	納税取扱件数	12	5	4	—
28年度方針		地域の生涯学習活動の拠点として、地域住民・地域団体・利用団体等との連携を図り、共催型・協働型の各種事業を実施する。				
前年度改善事項		公民館施設の見直しを行い、経年劣化した設備から順次修繕を行うために予算要望を行った。				

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	4			地域協働を運営方針として事業を展開している。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			地域代表者や利用者代表で構成される運営協議会や利用者懇談会等の意見を取り入れている。
	点検評価の結果を公表しているか	3			公表は十分とは言えない。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			運営協議会委員より事業の開催に積極的な協力を得ている。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	4			職員の学習意欲は高く、自己研さんに努めている。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			運営協議会を通じて情報提供に努めている。が、十分とは言えない。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	4			館報やホームページにより情報提供に努めており、認知されている。
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているか	3			まちづくり委員会や地域団体からの情報把握に努めている。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			住民や関係団体による実行委員会を組織し、事業を開催している。
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			高齢化対応・子育て支援・学社連携事業などの講座を実施している。
	地域の学校などと連携しているか	4			上幼稚園との共催事業を実施している。また、放課後子ども教室の運営に上小学校の協力を得ている。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			公民館まつりをはじめ、事業実施の際、自治会連合会や青少年育成団体等の連携を得ている。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			今後活用・参加の促進を図りたい。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図れているか	4			公民館まつり等の機会を通じて連携を図っている。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			隔月発行の館報やホームページを通じて、情報提供をしている。
評価	4	4	5		
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			概ね住民に満足いただいている。
	利用者への対応は適切か	4			公平・的確な対応をしている。
	住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか	3			積極的なあいさつ、声かけに心がけ、親しみやすい雰囲気づくりに努めている。
	ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか	3			ロビーは地域の方々に利用されており、気軽なあいさつ・声かけに努めている。
	図書室は機能しているか	4			利用者は前年度と比較するとやや減少したが、今後増加を図りたい。
	施設・設備は整備されているか	4			利用者が安全・安心に利用できるよう施設整備に努めている。
評価	4	4	4		
評価：5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)					
自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)			
職員	4	地域の生涯学習活動の拠点として、地域住民・地域団体・利用団体等との連携に努めているが、今後なお一層の連携を図りたい。			
内部評価	評価	評価に関する意見			
公運協委員	4	公民館活動情報の提供等をこれまで以上に積極的に行い、事業の参加者層を拡大することで、市民・地域住民が公民館事業の運営に積極的に参画する機運が高まっている現状をさらに推進する必要がある。			
外部評価	評価	評価に関する意見			
	4	地域の学習・情報・生活拠点として欠かせない施設になっている。地域に密着した展示など手作り感のある開放的なロビーも魅力である。			

## 平成28年度(27年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立南公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 特定職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	6km <sup>2</sup>	人口	20千人		
施設	開館年度	昭和45年度		構造	鉄筋コンクリート造り2階建		
	延床面積	994.26m <sup>2</sup>		敷地面積	991.73m <sup>2</sup>		
	室名	■調理室 ■和室 ■学習室 ■視聴覚室 ■会議室 ■大会議室					
【単位:千円】		25年度 決算額	26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 予算額	備 考	
収入	施設使用料	1,488	1,741	1,708	1,749		
	前年度比	1.1%	17.0%	-1.9%	2.4%		
	参加者負担金	15	30	7	30		
	前年度比			-76.7%	328.6%		
	軽印刷その他雑入	243	293	300	316		
	前年度比	-12.3%	20.6%	2.4%	5.3%		
	計	1,746	2,064	2,015	2,095		
支出	活動費(0101)	270	238	217	457		
	維持管理費(0102)	4,731	5,466	5,918	5,170		
	事務費 (0103)	人件費	7,071	7,235	7,307	8,732	
		その他	311	208	352	496	
	計	12,383	13,147	13,794	14,855		
	前年度比	15.8%	6.2%	4.9%	7.7%		
	営繕工事費(0200)			14,638	1,710		
利用状況等	指標名		25年度 実績値	26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 目標値	備 考
	利用 状況	利用者数	38,431	44,964	43,979	44,000	
		利用件数	2,319	2,708	2,807	2,800	
		利用日率	63.0%	69.9%	69.6%	70.0%	
		コマ稼働率	22.6%	26.0%	26.4%	27.0%	
	事業	事業日数	155	231	176	180	
		参加者数	5,956	7,415	6,273	6,300	
	図書 室	利用者数	5,882	6,010	6,100	6,200	
	連絡所	住民票等取扱件数					
	その他	納税取扱件数	16	39	3	—	
27年度方針		地域の人が気軽に立ち寄れる施設運営に努めるとともに、地域で活動する団体と連携して事業運営をする。					
前年度改善事項		運営方針を明文化して事業企画・運営に努めた。					



事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	5			運営方針を明文化し、館内に掲示し、館報・HPにて公表している。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	3			利用者説明会等を開催している:利用者説明会4月25日開催。
	点検評価の結果を公表しているか	3			ホームページで公表している。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			3回会議を開催している:4月16日、11月25、3月22日の3回開催。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			公民館内でも常に自己研鑽し学びの場を設けている:身の回りのOA業務の情報共有。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	2			県公連主催の研修会集会の参加案内を送付し、研修会の機会を設けている。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	5			公民館まつりや自主講座等はポスター等を掲示・回覧しまた館報やホームページで広報し、地域に発信している。
評価		3	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			自治会と連携し、課題把握に努めている:南地区湧水地帯を保全する会と共催し「湧水めぐりとホテル観察会」を実施した。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	5			全44講座(延べ174講座)のうち21講座は関係団体が参加している。
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	5			全44講座(延べ174講座)のうち23講座は地域や生活に関する講座を実施している。:介護予防教室、ケズリカケとどんど焼き等。
	地域の学校などと連携しているか	5			子ども園・幼・小・中学校が南公民館まつりに参加している。「子どもを育む会」等でも連携している:共催事業はおはなしボランティア、東海大学TICC、青少年育成部会、南子連他。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	5			自治会、婦人会、体協、青少年育成団体等と事業を通じて連携協力している。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	4			個々の教養として身に付き、活用される手前まできている:講座参加者は効果ありと評価。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			公民館まつりなどに加え一部の公民館事業においても連携が図られている:ひまわり学級でみどりこども園、南幼稚園のPTA連携。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			館報の定期的発行、公民館ホームページを随時更新して新しい情報を提供している。また簡易な学習相談に対応している:東海大学TICCの外国籍児童学習支援。
評価		4	4	5	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			利用方法については概ね満足しているが、エレベーターが無い事への不満が多い。
	利用者への対応は適切か	4			笑顔・公平・親切・丁寧な対応をしている:相手の立場にたった対応を心がけている。
	住民が気軽に立ち寄れる環境ができていますか	3			気軽に立ち寄れる環境づくりを職員一同丁寧、笑顔で対応している。
	ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか	2			指導者の発掘を職員個人に頼っている。
	図書室は機能しているか	4			読書活動推進等に努めていて年々利用者は増加傾向にある。
	施設・設備は整備されているか	3			舞台カーテン・トイレ等、小規模の整備は行っているが、エレベーター設置、大会議室音響設備は整備されていない。
評価		3	3	4	

評価:5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	3	運営方針に基づき、ケズリカケ等伝統行事を関係団体と連携して、地域の特色を生かした事業を実施した。これからも地域に愛され、利用される生涯学習の拠点を目指していく。
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	地域に伝わる行事に地域で活動する団体が積極的に係わり、地域との触れ合いを大切にされた公民館運営がなされている。秦野で一番古い公民館でありエレベーター設置等、高齢者などにやさしい施設の整備を図ってほしい。
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	「年間事業計画」や「公民館だより」など、広報関係の周知が地域住民に行き届いている。また、地域の伝承事業なども充実しており、まちづくりの拠点として役割を果たしている。

## 平成28年度(27年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立北公民館					
職員数		8名 (内訳) 正規職員 1名 嘱託職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	20Km <sup>2</sup>	人口	13千人		
施設	開館年度	平成12年度		構造	RC2階建		
	延床面積	1,493.25m <sup>2</sup>		敷地面積	2,712.32m <sup>2</sup>		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■音楽室 ■和室 会議室(■大 ■中 ■小)					
【単位:千円】		25年度 決算額	26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	1,943	1,873	2,007	1,842		
	前年度比	9.2%	-3.6%	7.2%	-8.2%		
	参加者負担金	64	64	62	65		
	前年度比	0.00%	0.00%	-3.1%	4.8%		
	軽印刷その他雑入	462	403	400	471		
	前年度比	-7.1%	-12.7%	-0.7%	17.8%		
	計	2,469	2,340	2,469	2,378		
支出	活動費(0101)	616	814	812	831		
	維持管理費(0102)	7,756	9,028	7,402	9,035		
	事務費 (0103)	人件費	7,264	7,128	6,986	8,800	
		その他	173	197	197	336	
	計	15,809	17,167	15,397	19,002		
	前年度比	1.0%	8.6%	-10.3%	23.4%		
	営繕工事費(0200)	0	0	0	1,000	平成28年度駐車場整備工事	
利用状況等	指標名		25年度 実績値	26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	39,685	39,613	43,077	44,000	
		利用件数	3,103	3,145	3,163	3,300	
		利用日率	79.3%	81.0%	79.8%	85.0%	
		コマ稼働率	33.7%	35.2%	33.6%	40.0%	参考本町公:48.7%
	事業	事業日数	100	106	115	120	
		参加者数	2,596	5,579	4,856	5,000	
	図書 室	利用者数	4,333	4,230	4,626	4,700	児童読書推進活動の実施
	連絡所	住民票等取扱件数	4,413件	4,423件	4,731件	—	住民票・戸籍謄本・税証明等
	その他	納税取扱件数	69件	41件	29件	—	コンビニでの取扱いにより減少傾向
28年度方針		北地区の生涯学習活動及び地域活動の拠点として、誰もがいつでも気持ち良く利用できる公民館を目指すとともに、学校・地域・利用団体等と連携しながら事業等を通して地域での生涯学習活動を推進します。					
前年度改善事項		<ul style="list-style-type: none"> <li>・まきの木まつりへの実施・参加について公民館利用全団体に周知徹底を図った。</li> <li>・公民館利用者や来館者への対応については、マニュアルにより適正に対応するとともに、日頃から公民館職員にマニュアルの周知徹底を図っています。</li> </ul>					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	4			方針を定めている。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			運営協議会及び利用者説明会等で意向を反映している。
	点検評価の結果を公表しているか	4			市ホームページで公開
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	3			公民館運営協議会を年2回開催し、積極的に活動している。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			館長が県公連主催の研修会に参加し、館内で伝達研修を実施している。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			県公連主催の研修会に館長が出席、また、利用料の見直し等の進捗状況等を各委員に情報提供。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	4			年6回館報を組回覧し事業等の告知・報告を行った。子供向け事業は、学校・幼稚園等を通じ周知した。
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			北地区まちづくり委員会や北の子どもを育む懇談会等と連携し地域課題に取り組んでいる。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			ボランティア団体等との協働により講座を開催している。
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			介護予防事業や子育て支援、退職後の生きがいがづくり、環境保護等を目的とした事業等を実施。
	地域の学校などと連携しているか	4			北中演劇祭や公民館まつり等を地域ぐるみで開催、学校行事等の把握に努め、生徒の情報交換等を行っている。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			自治会、地区社協、民生委員及び利用団体、ボランティアなどとの連携を図り事業を行っている。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			参加者個々の教養として身に付き、新たな活動団体が生まれている。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			公民館まつり等を通して、団体間の連携を図っている。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			館報を年6回発行、又、公民館ホームページに最新情報を提供し、利用団体一覧等により学習相談に応じている。
評価	4	4	4		
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			利用者説明会を開催し利用者との意見交換を行い、その問題点の洗い出しを行い解決を図っている。
	利用者への対応は適切か	3			利用者へのあいさつを笑顔で行い、公平、親切・丁寧な対応を心掛けている。マニュアルにより適切な対応をしている。
	住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか	4			職員があいさつ声掛けに努め、子供から高齢者まで気軽に立ち寄れる環境づくりをしている。
	ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか	4			来館者との交流や地域団体・学校等との交流・関係づくりに努めている。
	図書室は機能しているか	4			児童を中心に読書推進活動を行い、年間100冊以上の本を読んだ児童に表彰を行っている。
	施設・設備は整備されているか	5			公民館前の空き地について、正式な駐車場として利用できるよう整備を行う。
	評価	3	5	4	
評価：5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)					
自己評価	評価 評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)				
職員	3	職員が得意分野を活かし、市民とのふれあいを大切にしながら事業を実施するとともに、ボランティア講師による講座を多く開催し、地域や利用団体との連携が図られた。なお、駐車場の用地を確保できる見込みであることから早急に整備を行いたい。			
内部評価	評価 評価に関する意見				
運営協議会委員	4	相対的には良好な事業活動を行っている。特に公民館前の空き地を駐車場として利用できるように努力していることは大いに評価する。			
外部評価	評価 評価に関する意見				
社会教育委員	4	地域全体で子どもを見守り・育み、大切にされている取り組みは評価できる。また、公民館が生活情報の発信の場となっており、掲示物なども整理されている。			



## 平成28年度(27年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立大根公民館					
職員数		9名 (内訳) 正規職員 1名 特定職員 5名 図書室 3名					
対象エリア		面積	6km <sup>2</sup>	人口	28千人		
施設	開館年度	昭和54年度		構造	RC一部鉄骨造2階建		
	延床面積	1,136.14m <sup>2</sup>		敷地面積	1,587.03m <sup>2</sup>		
	室名	■ホール ■会議室 ■調理実習室 ■学習室 ■和室					
【単位:千円】		25年度 決算額	26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	1,940	2,157	2,195	2,170		
	前年度比	1.1%	11.2%	1.8%	-1.1%		
	参加者負担金	78	50	181	50		
	前年度比		-35.9%	262%	-72.0%		
	軽印刷その他雑入	361	383	355	413		
	前年度比	-2.2%	6.1%	-7.3%	16.3%		
	計	2,378	2,589	2,731	2,633		
支出	活動費(0101)	224	209	212	211		
	維持管理費(0102)	7,128	7,015	5,759	6,932		
	事務費 (0103)	人件費	8,539	8,480	8,535	10,110	
		その他	327	324	351	503	
	計	16,218	16,028	14,857	17,756		
	前年度比	0.8%	-1.2%	-7.3%	19.5%		
	営繕工事費(0200)	2,220	0	7,037	0		
利用状況等	指標名		25年度 実績値	26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	42,622	44,290	44,691	44,700	
		利用件数	2,695	2,798	2,814	2,900	
		利用日率	81.7%	84.4%	81.4%	84.5%	
		コマ稼働率	35.9%	38.2%	35.3%	38.5%	
	事業	事業日数	89	99	92	95	
		参加者数	5,503	6,389	5,570	5,600	
	図書 室	貸出者数	9,777	9,290	9,834	9,900	
	連絡所	住民票等取扱件数	6,768	6,036	5,935	-	
	その他	納税取扱件数	94	58	39	-	
	27年度方針		生涯学習活動の地域の拠点として認識されるよう、地域との連携を重視した事業展開を図るとともに、窓口対応では、笑顔・親切・丁寧をモットーに市民の方に接する。				
前年度改善事項		老朽化した施設の維持管理に努め、修理やメンテナンスに力を入れた。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	3			運営方針を定め、地域の特性をいかした連携事業を展開している。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	3			利用者説明会やアンケート調査を実施している。
	点検評価の結果を公表しているか	3			公運協への報告やホームページで公表している。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			公民館運営協議会を3回開催し、積極的に協力いただいている。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			職員の勤労意欲は高く、常に職場内で自己研鑽している。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	4			協議会を通しての情報提供にとどまっていたが、県公連の研修に参加した。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	3			多くの団体利用がある。館報やホームページでお知らせをしている。
	評価	3	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	3			防災問題やまちづくり・人づくりに関心を持ち、更に工夫・連携していきたい。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	3			実行委員会を組織したり、ボランティア協力をお願いしている事業がある。
	生活・現代的課題や地域課題に関する講座を実施しているか	3			高齢者の健康維持など他課との連携もあるが、さらに充実を図りたい。
	地域の学校などと連携しているか	5			公民館まつり、音楽祭 ふれあい通学合宿など、幼・小・中・高・大学との連携があった。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			公民館まつりとふれあい祭りを同日開催するなど他団体との連携イベントが実施できた。連携協力を更に増やしていきたい。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			事業終了後に学習団体へと導いたり、公民館まつりへの参加なども見られた。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			事業を通して団体等の連携を図っている。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			公民館報を年6回発行し、ホームページの更新は毎月1回以上行っている。
評価	3	4	4		
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			現状の利用方法については、満足して利用していただいている。
	利用者への対応は適切か	4			公平・的確な対応を心がけている。
	住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか	4			職員一同が笑顔で対応するよう努力している。
	ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか	3			大学生など、常に新しい出会いを構築し、今後も取り入れていきたい。
	図書室は機能しているか	4			新着図書を書架の上に配置し、利用者の利便性を高めるとともに、絵本の読み聞かせ会を定期的で開催した。
	施設・設備は整備されているか	4			老朽化が目立つが、安全に利用できるよう施設管理に努めた。駐車場及び調理室の整備を行った。
	評価	4	4	4	
評価：5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)					
自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)			
職員	3	証明発行や納税など本来業務以外の窓口利用がある中、地域の生涯学習拠点として、学校や利用団体など地域との連携事業にも積極的に取り組めた。施設が老朽化している中、快適に利用できるよう、維持管理に努めたが、更に工夫や努力をしていきたい。			
内部評価	評価	評価に関する意見			
運営協議会委員	4	限られた予算を受付窓口や調理室の改善を通して適切に執行し、利用者の快適性を高めることができた。また、地域の生涯学習の拠点として地域の学校をはじめ各種利用者団体との連携強化を図った。今後も老朽化した施設を適切に管理し、利用者還元していく努力をお願いしたい。			
外部評価	評価	評価に関する意見			
社会教育委員	4	東海大学との連携など地域特性を生かし、特徴ある事業を展開している。また、より良い事業に向けて実施しているアンケート調査などの取り組みも評価できる。			

## 平成28年度(27年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立東公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 嘱託職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	29km <sup>2</sup>	人口	16千人		
施設	開館年度	昭和56年度		構造	RC造2階建		
	延床面積	1,063.86m <sup>2</sup>		敷地面積	2,424.60m <sup>2</sup>		
	室名	■会議室A ■会議室B ■和室 ■調理室 ■ホール■小和室					
【単位:千円】		25年度 決算額	26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	1,159	986	1,071	951		
	前年度比	8.3%	-14.9%	8.6%	-2.7%		
	参加者負担金	153	79	89	89		
	前年度比	1.8%	-48.3%	12.7%	0.0%		
	軽印刷その他雑入	397	395	317	418		
	前年度比	1.8%	-0.5%	-19.7%	4.8%		
計		1,709	1,460	1,484	1,458		
支出	活動費(0101)	127	245	263	271		
	維持管理費(0102)	5,812	6,572	5,793	6,445		
	事務費 (0103)	人件費	7,305	7,295	7,275	8,821	
		その他	508	273	467	499	
	計		13,482	14,385	13,799	16,036	
	前年度比		-5.9%	6.7%	-4.1%	16.2%	
営繕工事費(0200)		7,280	0	0	0	内部改修工事	
指標名		25年度 実績値	26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 目標値	備考	
利用 状況	利用者数	利用者数	33,434	35,812	36,253	37,000	
		利用件数	2,077	2,085	2,183	2,200	
		利用日率	72.4%	61.2%	63.3%	70.0%	
		コマ稼働率	27.2%	22.5%	23.1%	30.0%	
事業	事業日数	110	73	76	73		
	参加者数	4,899	4,368	4,357	4,500		
図書 室	利用者数	4,555	3,977	4,069	4,500		
連絡所	住民票等取扱件数	5,159	3,716	4,197	-		
その他	納税取扱件数	86	52	12	-		
27年度方針		市民の生涯学習を支援する拠点として、地域の特色を生かした事業の充実を図る。					
前年度改善事項		東公民館運営方針を作成し、公民館事業を展開した。また、運営方針に基づき地域の幼、小、中学校と連携し、且つ、地域の住民の協力を得て地域の歴史、文化等の資源を次世代に引き継ぐ事業を実施した。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	4			東公民館運営方針を作成して公民館事業を展開し、同方針を館内に掲示している。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			公民館運営協議会や、利用者等から日々意見を聞き新規事業を実施するようにした。
	点検評価の結果を公表しているか	3			点検評価の結果は、市のホームページで公表した。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	3			年2回の会議を通じ、公民館事業へのアドバイスをいただいた。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	4			生涯学習課等からの情報を基に、積極的に参加した。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			生涯学習課等からの情報を提供し参考にしていただいている。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	4			広報、館報、HP、館内チラシにて情報提供しており、住民には、ある程度認知されたと思われる。
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			まちづくり委員会や地元団体等からの情報収集により、課題等を積極的に把握するよう努めた。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			運営協議会や利用者からの意見を参考にし、公民館まつりでは実行委員会で企画運営した。
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	3			高齢介護課や東・北地域高齢者支援センターとの連携により、介護予防講座を実施した。
	地域の学校などと連携しているか	4			幼稚園・小学校を中心に、公民館まつりなどの事業に参加していただき、こどもを育む会で連携した。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			自治会、婦人会、関係団体などと連携・協力し、事業を積極的に展開した。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			利用団体が日頃の活動成果を、公民館まつりにおいて発表し、社会参加を図っていられた。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図れているか	4			公民館まつりや、文化芸能大会に参加していただき、グループ相互の連携が図られる体制ができている。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			地域に密着した学習活動を行ってもらうよう、情報の提供、相談に応じられる体制が整っている。
	評価	4	4	5	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			利用者との積極的なコミュニケーションにより、サービスの提供を行っている。
	利用者への対応は適切か	4			利用者には、公平・平等を心掛けて接している。
	住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか	3			利用者に対し、いつも気配り・心配りを忘れずに接している。
	ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか	3			新たなボランティア指導者を発掘した。また、写真展、作品展などを実施し、各団体の交流の場として
	図書室は機能しているか	4			地域密着型図書室で多くの利用者は見込めないが、魅力的な図書、タイムリーな企画実施等により利用者増加を図っている。
	施設・設備は整備されているか	3			古くなった設備の交換や施設の補修を行い、利用団体の利便性の向上を図った。
	評価	3	4	4	
評価：5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)					
自己評価	評価 評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)				
職員	4	人づくり、まちづくりなど、地域の課題に対応し、かつ、地域と連携した活動を支援できるように、職員一丸で各団体に接している。今後も、利用団体が自主的に活動しやすい施設となるよう、より一層努力をしていきたい。			
内部評価	評価 評価に関する意見				
運営協議会委員	4	幼稚園、小中学校や自治会、婦人会等との連携が図られ、生涯学習活動の支援や地域活動の支援の拠点としての役割が十分に機能している。27年度事業においても自主事業において新たな事業が計画されるなど事業充実の努力が伺える。しかしながら公民館の利用率が他の公民館に比べ低いいため、利用率向上の努力を引き続きお願いしたい。			
外部評価	評価 評価に関する意見				
社会教育委員	4	市民への情報提供を担う掲示物の管理・整理が行き届いている。また、地域諸団体との連携や文化・歴史事業への取り組みなど地域拠点として役割を果たしている。			



## 平成28年度(27年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立鶴巻公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 嘱託職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	2.4K㎡	人口	16千人		
施設	開館年度	平成2年度		構造	鉄筋コンクリート地上2階地下1階		
	延床面積	1,369.46㎡		敷地面積	1,936.09㎡		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■音楽室 ■和室 ■コミュニティ室 ■大小会議室					
【単位:千円】		25年度 決算額	26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 予算額	備考	
収入	施設使用料		2,154	2,188	2,172	2,226	
	前年度比		5.9%	1.5%	-0.7%	2.5%	
	参加者負担金		67	98	44	101	負担金徴収の増
	前年度比		皆増	46.3%	-55.1%	129.5%	
	軽印刷その他雑入		309	249	260	269	
	前年度比		0.3%	-19.4%	4.4%	3.5%	
	計		2,530	2,535	2,476	2,596	
支出	活動費(0101)		457	446	408	500	電子コンバックの購入
	維持管理費(0102)		8,751	7,868	6,556	7,720	委託料及び修繕費の増
	事務費 (0103)	人件費	8,635	8,373	8,755	8,842	職員の減と単価増の相殺
		その他	325	231	512	427	
	計		18,168	16,918	16,231	17,489	
	前年度比		5.1%	-6.9%	-4.1%	7.8%	
	営繕工事費(0200)		14,582	4,692	0	0	
指標名		25年度 実績値	26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 目標値	備考	
利用 状況	利用者数	利用者数	39,301	41,667	41,361	41,500	
		利用件数	3,219	3,388	3,517	3,600	
		利用日率	75.8%	76.3%	75.8%	76.0%	
		コマ稼働率	32.6%	33.9%	32.9%	33.0%	
事業	事業日数	事業日数	39	41	28	30	
		参加者数	2,820	4,605	4,420	4,500	
図書室	利用者数	利用者数	13,439	12,269	12,927	13,000	
連絡所	住民票等取扱件数	9,039	7,443	8,144	-		
その他	納税取扱件数	67	10	11	-		
27年度方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の学習成果活用への機会を提供</li> <li>・地域の団体の活動への支援</li> <li>・施設環境の確保</li> </ul>					
前年度改善事項		昨年引き続き、防災学習の充実を図った。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	4			運営協議会で方針を報告し、その方針により事業を実施した。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			ボランティア講師を募集して、住民の意向を把握し、事業を実施した。
	点検評価の結果を公表しているか	4			評価をホームページで公表した。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	2			年1回の開催となったが、委員提案による事業を実施した。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			市役所の人事課(接遇)や資産経営課(安全運転)などの研修に参加した。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	2			研修機会は確保できなかったが、同協議会の中で、情報提供をした。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	3			館報、ホームページなどにより、事業開催などを周知した。
	評価	3	3	3	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			地域団体との協働事業において把握に努めた。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			ボランティア講師に事業や公民館まつりに多くの住民が参加した。
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			秦野市防災アドバイザー等地域団体との協働事業において実施した。
	地域の学校などと連携しているか	4			地域の子どもを育む会において連携、情報の共有化を図った。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			地域の子ども育む会などを通して、関係行政団体や関係団体と連携に努めた。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	4			市民の学習成果活用の機会を提供することを方針として取り組み実施した。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図れているか	3			地域の活動が元々活発であり、公民館としてもできる範囲での支援をした。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			広報はだのや館報と利用団体一覧を作成して、市民が求めている情報を提供した。
評価	4	4	4		
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			住民と利用団体との良好な関係が築かれている。
	利用者への対応は適切か	4			あいさつを行い、公平かつ平等に対応した。
	住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか	4			館全体の利用環境の整備に努め、気軽に立ち寄れる雰囲気づくりに努めた。
	ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか	3			ロビーは地域の方の利用されており、窓口において利用者との対話を図った。
	図書室は機能しているか	4			市立図書館から離れていることもあり、多くの住民が利用された。
	施設・設備は整備されているか	4			積極的に適切な維持管理に努めた結果、事故や怪我は皆無であった。
評価	4	4	4		
評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)					
自己評価	評価 評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)				
職員	4	学習の成果を生かす市民企画提案事業や地域の諸団体との事業を実践することにより、自主的な活動団体への成長を促した。また、パンフレットスタンドやワイヤレスマイクを購入し、快適な利用環境の確保に努めた。			
内部評価	評価 評価に関する意見				
運営協議会委員	4	公民館活動の周知啓発を図るため、自治会回覧や掲示板を活用し、特色ある公民館づくりを目指すとともに、公民館運営協議会と委員等研修の充実を図る必要がある。また、地域の文化的、生涯学習の拠点として、今後も人材発掘に努めてほしい。			
外部評価	評価 評価に関する意見				
社会教育委員	4	地域の実情を踏まえた防災への取り組みは評価できる。また、様々な団体と連携し、事業の充実に向けているが、館内の掲示物の工夫が必要と考えてほしい。			

## 平成28年度(27年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立渋沢公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 特定職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	7.0Km <sup>2</sup>	人口	18.0千人		
施設	開館年度	平成7年度		構造	鉄筋コンクリート造地上2階・地下1階		
	延床面積	1,467.15 m <sup>2</sup>		敷地面積	2,270.70 m <sup>2</sup>		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■音楽室 ■和室 ■会議室 ■大会議室					
【単位:千円】		25年度 決算額	26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	1,969	2,043	1,863	2,062		
	前年度比	2.1%	3.8%	-8.8%	10.7%		
	参加者負担金	34	48	38	48		
	前年度比	-	41.2%	-20.8%	26.3%		
	軽印刷その他雑入	330	336	272	368		
	前年度比	11.1%	1.8%	-19.0%	35.3%		
計		2,333	2,427	2,173	2,478		
支出	活動費(0101)	177	174	138	177		
	維持管理費(0102)	7,621	7,552	6,467	8,120		
	事務費 (0103)	人件費	7,121	7,169	7,130	8,732	
		その他	255	226	298	469	
	計		15,174	15,121	14,033	17,498	
	前年度比		3.1%	-0.3%	-7.2%	24.7%	
営繕工事費(0200)			16,374				
指標名		25年度 実績値	26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 目標値	備考	
利用 状況	利用者数	利用者数	41,176	40,850	38,130	39,000	
		利用件数	2,955	2,935	2,839	2,900	
		利用日率	72.8%	70.6%	71.2%	71.5%	
		コマ稼働率	28.7%	28.2%	26.1%	28.0%	
事業	事業日数	105	124	117	120		
	参加者数	4,996	5,027	4,987	5,000		
図書 室	利用者数	7,695	7,141	6,835	7,000		
連絡所	住民票等取扱件数	2,635	2,459	2,348	-		
その他	納税取扱件数	19	13	14	-		
27年度方針		地域の拠点として誰もがいつでも利用でき、また、地域との連携も図りながら公民館事業の充実に努め、地域に根差したまちづくりを目指します。					
前年度改善事項		公民館事業の充実に努めています。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	3			地域に根ざした事業を展開している
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	3			公民館運営協議会等の意見を反映させている
	点検評価の結果を公表しているか	3			市ホームページで公開
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	3			年2回開催している。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			公民館内で常に自己研さんに励んでいる。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	2			公民館運営協議会で情報提供している。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	3			公民館ホームページや広報等で情報提供をしている。
	評価	3	3	3	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	3			公民館運営協議会や種々の地域の会議で情報収集に努めている。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			実行委員会を組織し、事業を行っている。
	生活・現代的課題や地域課題に関する講座を実施しているか	4			高齢者の健康維持など他課と連携して事業を行っている。
	地域の学校などと連携しているか	3			子供映画会の開催や公民館まつりに発表の場を設け連携
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			子どもを育む協議会等を通じ連携を図っている。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	4			ボランティア講師の登用等に役立っている。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			事業を通して、団体等の連携を図っている。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			公民館ホームページを随時更新、館内掲示等により啓発を図っている。
	評価	4	4	4	
	施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3		
利用者への対応は適切か		4			利用者への積極的な挨拶、声かけを行い利用者が親しみやすい雰囲気づくりに取り組んでいる。
住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか		4			利用者への積極的な挨拶、声かけを行い利用者が親しみやすい雰囲気づくりに取り組んでいる。
ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか		4			ロビー、図書室、児童室等を、多くの方が気軽に利用できるよう、環境づくりに努めている。
図書室は機能しているか		4			子どもから老人まで幅広い層に利用されている。利用者参加の壁面飾り(季節)を実施している。
施設・設備は整備されているか		4			利用者が安全安心に利用していただけるよう努めている。
評価		4	4	4	
評価：5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)					
自己評価	評価 評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)				
職員	4	職員同士が連携を十分に図りながら、個々の得意分野を生かすとともに、地域のふれあいを大切にしてきた。今後もチームワークで、地元との連携を図っていきたい。			
内部評価	評価 評価に関する意見				
運営協議会委員	4	西地区3館の中で地理的に一番不便ではあるが、小さな子供から高齢者まで幅広く多様な人たちが、わくわくとした気持ちで来館し、いきいきとした気持ちで帰宅できる公民館を目指してほしい。			
外部評価	評価 評価に関する意見				
社会教育委員	4	地域の活動拠点として、諸団体との連携などに努めている。また、館内は使いやすききれいに保たれていることが評価できる。			



## 平成28年度(27年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立本町公民館					
職員数		8名 (内訳) 正規職員 1名 嘱託職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	6Km <sup>2</sup>	人口	22千人		
施設	開館年度	平成8年度		構造	鉄筋コンクリート造2階建		
	延床面積	1,613.58m <sup>2</sup>		敷地面積	1,500.25m <sup>2</sup>		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■音楽室 ■和室 会議室(■大 ■中 ■小)					
【単位:千円】		25年度 決算額	26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	3,207	3,419	3,787	3,514		
	前年度比	9.0%	6.6%	10.8%	-7.2%		
	参加者負担金	61	98	77	99		
	前年度比		60.7%	-21.4%	28.6%		
	軽印刷その他雑入	445	468	524	506		
	前年度比	-4.1%	5.2%	12.0%	-3.4%		
	計	3,713	3,985	4,388	4,119		
支出	活動費(0101)	580	513	583	622		
	維持管理費(0102)	8,958	9,247	8,543	8,591		
	事務費 (0103)	人件費	7,285	7,135	7,344	10,111	
		その他	389	435	391	657	
	計	17,212	17,330	16,861	19,981		
	前年度比	-11.8%	0.7%	-2.7%	18.5%		
	営繕工事費(0200)	2,100	2,430	485	19,500	平成28年度1階空調設備更新工事	
利用状況等	指標名		25年度 実績値	26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	80,300	81,772	88,056	88,200	曾屋ふれあい会館の閉鎖の影響により、利用者が増加。
		利用件数	5,008	5,248	5,657	5,700	
		利用日率	88.2%	88.8%	91.6%	92.0%	
		コマ稼働率	44.4%	45.8%	48.7%	49.0%	
	事業	事業日数	162	124	102	110	一般利用団体の活動を阻害しないよう、趣味的講座の開催を見送った。
		参加者数	3,377	3,954	3,873	4,000	
	図書 室	利用者数	12,332	12,765	13,070	13,100	
	連絡所	住民票等取扱件数					
	その他	納税取扱件数	74	35	37	—	
27年度方針		地域のまちづくり及び生涯学習拠点として地域住民が気軽に利用できる公民館活動や環境整備に努める。					
前年度改善事項		特になし					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	3			中長期的視点から運営方針を定め、優先課題を目標として掲げている。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			利用者説明会や講座アンケート等により、住民の意向を把握し、事業に反映できるよう努めている。
	点検評価の結果を公表しているか	3			ホームページに公表している。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	3			公民館運営協議会を年2回開催した。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			職員の運営意欲は高く、日常業務の中での情報交換を行い、職員間での研修が実施されている。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	2			県公民館連絡協議会からの情報提供にとどまっている。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	5			公民館だよりを組回覧していただいたり、ホームページやポスターにより情報提供している。
	評価	3	3	3	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているか	3			地区懇談会に出席したり、利用団体や地域住民等からの情報により、課題の把握に努めている。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	3			公民館発表会や事業実行委員会を組織し、事業運営に携わっている。
	生活・現代的課題や地域課題に関する講座を実施しているか	3			親子、小学生、高齢者等の学習を地域課題とし、関係団体との協働で実施している。
	地域の学校などと連携しているか	2			公民館運営協議会委員メンバーとして情報の共有を図っている。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	3			市の中心的な公民館として、関係行政機関や関係団体との連携、協力を図っている。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	4			利用団体の学習成果を公民館発表会や、展示コーナーでの展示により、来館者に披露している。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			公民館発表会や童謡講座など事業を通して、関係団体相互の連携が図られている。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			ホームページやポスターにより情報を提供すると共に、公民館だよりを年6回発行し情報提供している。
評価	3	3	4		
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			利用者や地域住民等からの、要望や提案等に出来るだけ応えるように努めている。
	利用者への対応は適切か	4			利用者が気持ちよく利用できるよう、親切丁寧で公平な対応に努めている。
	住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか	4			親切丁寧で公平な対応により、住民が気軽に立ち寄れる環境作りに努めている。
	ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか	3			窓口などでの情報収集活動により、新たな人材発掘に努めている。
	図書室は機能しているか	4			図書室職員のレファレンス(本の紹介等の援助)により、利用者は年々増加傾向にある。
	施設・設備は整備されているか	4			利用者が安全に安心して利用できるよう、施設整備に努めている。
評価	4	4	4		
評価：5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)					
自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)			
職員	3	一般利用団体の活動の場を確保するため、趣味的講座の開催を見送ると共に、公民館を気軽に利用できる環境作りに努めた。			
内部評価	評価	評価に関する意見			
運営協議会委員	3	公民館の立地条件に恵まれ、多くの市民に活用されている。担当者等が意欲的に計画を試行錯誤し、市民に喜ばれる計画を提供している。各種の団体等の発表の場が提供できている。			
外部評価	評価	評価に関する意見			
社会教育委員	4	公民館の中核的な使命を果たしている。また、現代的課題について継続的に学ぶ取り組みは評価できる。			

## 平成28年度(27年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立南が丘公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 特定職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	3.0Km <sup>2</sup>	人口	13.0千人		
施設	開館年度	平成9年度		構造	RC地上2階地下1階建		
	延床面積	1,490.48m <sup>2</sup>		敷地面積	2,752.63m <sup>2</sup>		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■音楽室 ■和室 会議室(■大 □中 ■小)					
【単位:千円】		25年度 決算額	26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,327	2,499	2,547	2,551		
	前年度比	8.3%	7.4%	1.9%	0.2%		
	参加者負担金	8	37	20	37		
	前年度比		362.5%	-45.9%	85.0%		
	軽印刷その他雑入	414	371	333	401		
	前年度比		-10.4%	-10.2%	20.4%		
	計	2,741	2,907	2,900	2,989		
支出	活動費(0101)	189	202	219	205		
	維持管理費(0102)	8,330	8,446	8,897	9,866		
	事務費 (0103)	人件費	7,103	7,287	7,387	8,732	
		その他	239	264	414	496	
	計	21,361	16,199	16,917	19,299		
	前年度比	110.3%	-24.2%	4.4%	14.1%		
	営繕工事費(0200)	1,060					
利用状況等	指標名		25年度 実績値	26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	57,055	59,174	61,399	62,000	
		利用件数	3,840	4,071	4,312	4,400	
		利用日率	78.4%	79.8%	80.6%	80.0%	
		コマ稼働率	32.7%	34.4%	33.6%	35.0%	
	事業	事業日数	197	173	277	200	
		参加者数	6,699	5,660	6,674	6,500	
	図書 室	利用者数	10,592	10,150	11,040	11,500	
	連絡所	住民票等取扱件数	4,958	4,517	4,540	-	
	その他	納税取扱件数	41	66	59	-	
27年度方針		生涯学習活動の拠点として地域との連携を図るとともに、幼・小・中・高など教育機関と連携した活動に取組み子どもたちの健全育成を図る。					
前年度改善事項		地下駐車場の照明を増やし、利用者の安全を確保した。					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	3			中長期的視点から年度の優先課題を目標として掲げている。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			利用者や地域住民等からの、要望や提案等に出来るだけ応えられるように努めている。
	点検評価の結果を公表しているか	3			平成25年度からHPで公開している。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	3			公民館運営協議会を年2回開催し、自主事業等について検討した。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			日常業務の中での研修にとどまり、研修機会が十分とは言えない。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			地域の課題等の情報提供や情報交換を実施している。県公連の研修に参加促進している。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	5			館報、翔丘(幼稚園、小・中・高等学校、公民館の広報紙)、ホームページ等により、定期的な情報提供に努めている。
	評価	3	3	3	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	5			南が丘中学校区豊かな心をはぐくむ協議会等に参加し、地域の課題の把握に努めている。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			関係団体や地域住民との協働により、企画、運営を進めている。
	生活・現代的課題や地域課題に関する講座を実施しているか	3			親子、小学生、高齢者、障がい者の学習を地域課題とし、関係団体との協働で実施している。
	地域の学校などと連携しているか	5			公民館事業を通じ幼・小・中・高の教育機関及び地域住民と連携し世代を超えた交流を図っている。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			地域の教育機関、子ども会、利用団体等の連携協力を進めている。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			多くの参加があり学習成果は上がっているが、活用については十分とは言えない。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			関係団体や地域住民等と協働した活動を進めることで相互の連携が図られている。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			館報、翔丘(幼稚園、小・中・高等学校、公民館の広報紙)、ホームページ等により、定期的な情報提供に努めている。
	評価	4	4	5	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			利用者や地域住民等からの、要望や提案等に出来るだけ応えられるように努めている。
	利用者への対応は適切か	5			利用者への積極的な挨拶、声かけに心がけ、利用者が親しみやすい雰囲気づくりに取り組んでいる。
	住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか	5			利用団体の会員募集や行政情報等を展示・掲示するなど、利用者が親しみやすい施設環境づくりに取り組んでいる。
	ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか	3			図書室、児童室、ロビー等を、多くの方が気軽に利用できるよう、環境づくりに努めている。
	図書室は機能しているか	5			年間、約2万3千冊の書籍が貸し出され、多くの人に利用されている。
	施設・設備は整備されているか	4			利用者が安全に安心して利用できるよう、施設整備に努めている。
	評価	4	4	4	
評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)					
自己評価	評価 評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)				
職員	4	地域の教育機関、子ども会、利用団体等の連携協力が得られ、公民館まつり等自主事業を推進することができた。			
内部評価	評価 評価に関する意見				
運営協議会委員	4	幼・小・中・高の各教育機関との連携協力による音楽祭や、地域スタッフ等との協働による元気っ子クラブ子ども会の活動を積極的に推進していることは評価したい。			
外部評価	評価 評価に関する意見				
社会教育委員	4	地域住民や諸団体といった資源を生かすとともに、積極的な連携を図っている。障がい者の学習を課題としている点は評価できる。			



## 平成28年度(27年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立堀川公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 特定職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	1.0Km <sup>2</sup>	人口	6千人		
施設	開館年度	平成16年度		構造	RC2階建		
	延床面積	1,496.48m <sup>2</sup>		敷地面積	2,430.76m <sup>2</sup>		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■音楽室 ■和室 会議室(■大 ■中 □小)					
【単位:千円】		25年度 決算額	26年度 決算額	27年度 決算額	28年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	3,012	2,981	3,070	3,016		
	前年度比	0.6%	-1.0%	3.0%	-1.8%		
	参加者負担金	55	37	68	38		
	前年度比		-32.7%	83.8%	-44.1%		
	軽印刷その他雑入	516	414	428	459		
	前年度比	1.0%	-19.8%	3.4%	7.2%		
	計	3,583	3,432	3,566	3,513		
支出	活動費(0101)	289	256	314	233		
	維持管理費(0102)	8,161	8,542	7,759	7,969		
	事務費 (0103)	人件費	6,811	7,249	7,226	8,732	
		その他	299	277	406	581	
	計	15,560	16,324	15,705	17,515		
	前年度比	4.6%	4.9%	-3.8%	11.5%		
	営繕工事費(0200)		1,220	0	0		
利用状況等	指標名		25年度 実績値	26年度 実績値	27年度 実績値	28年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	55,684	55,945	57,346	58,000	
		利用件数	4,369	4,404	4,534	4,600	
		利用日率	86.8%	86.8%	93.9%	87.0%	
		コマ稼働率	43.0%	42.9%	42.8%	44.0%	
	事業	事業日数	59	37	28	35	
		参加者数	5,067	4,643	5,408	5,500	
	図書 室	利用者数	6,567	6,331	6,921	7,000	
	連絡所	住民票等取扱件数	3,276	3,329	3,680	-	
	その他	納税取扱件数	44	37	52	-	
	27年度方針		地域との連携を図り、地域に根ざした公民館を目指す。				
前年度改善事項		特になし					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	自己評価の主な理由
公民館運営について	公民館の運営方針を明確にしているか	4			運営方針を館内掲示板に掲示し、利用者に周知した。
	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			学校、利用者と地域団体代表者による公民館運営協議会の意見を聴き、運営に生かした。
	点検評価の結果を公表しているか	3			公民館運営協議会とホームページに掲載した。
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	3			公民館運営協議会を年2回開催した。
	公民館職員の研修機会を確保しているか	4			職場内研修を実施するとともに、各自で自己研さんを実施しており、職員の執務意欲は高い。
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	4			公民館運営協議会委員に情報提供するとともに、県公連の研修会に参加した。
	公民館の運営全般が住民に発信されているか	4			常時、公民館ホームページにより、情報発信するとともに、小学校生の職場見学を受け入れた。
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			西中学校区子どもを育む協議会や公民館運営協議会等において情報を収集した。
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	3			長寿会などの連携事業や利用団体が実行委員会を組織して、事業の企画運営に携わった。
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			高齢者の健康維持や里山ハイキングなどの講座を実施した。
	地域の学校などと連携しているか	4			幼稚園と連携した陶芸講座を実施し、西中学校区子どもを育む協議会とも連携を図った。
	関係行政機関、関係団体と連携協力はできているか	4			長寿会、青少年指導員、老人クラブ等と連携した事業を実施した。
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			一部、ボランティア講師として事業運営に活用した。
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			アートフェスティバルなど実行委員会を組織して、利用者同士の連携を図った。
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			公民館ホームページや館内掲示等により啓発を図った。
	評価	3	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	5			住民と利用団体との良好な関係が築かれていた。
	利用者への対応は適切か	5			気持ち良く利用できるよう挨拶を行い、利用に当たっては公平かつ平等に対応した。
	住民が気軽に立ち寄れる環境ができているか	4			地域の拠点として職員一同、笑顔で接し、気軽に立ち寄れるよう対応した。
	ロビーワークなどによる関係づくりはなされているか	4			窓口において、ロビーワークに努め、利用者との対話を図った。
	図書室は機能しているか	4			玄関に情報提供やや図書室前に新刊本を掲出し、読書活動を推進した。
	施設・設備は整備されているか	5			積極的に適切な維持管理に努めた結果、事故、怪我などが無かった。
	評価	4	4	5	
自己評価	評価	評価理由(施策効果の状況や今後の方向性などについて記載)			
職員	4	地域住民が自らの力で、くらしを切り拓く知恵と力を身に着ける場としての公民館をめざし、新たな事業展開を実施するとともに、利用者が気軽に利用できるような環境作りに努め			
内部評価	評価	評価に関する意見			
運営協議会委員	4	公民館の利用者数、利用件数、図書利用者数、いずれも前年に比べ増加しており、地域の生涯学習の場としての役割が十分果たされている。自主事業においては、新たな分野への事業展開が図られており、また、事務職員の住民対応も良い。			
外部評価	評価	評価に関する意見			
社会教育委員	4	利用率が高く、生涯学習活動の場として十分に活用されている。情報提供や研修にも積極的に取り組み、館内も清潔に保たれている。			